

## マスコミで見るURCの今－最近1ヶ月間の情報を中心に－

- ◎新聞 記事は資料室で読めます。
- 2011.4.14 日本経済新聞 地方経済面 九州 朝刊 31p  
都市の成長戦略、産学官で検討、福岡市や九大、協議会。当研究所が主体的に関わる協議会発足。
- 2011.4.14 朝日新聞 朝刊 31p  
福岡地域戦略協が発足/福岡県
- 2011.4.14 毎日新聞 朝刊 20p  
ニュースボックス:福岡地域戦略推進協が発足
- 2011.4.14 西日本新聞 朝刊 23p  
福岡県/産学官民でアジア戦略 福岡地域戦略推進協スタート 本年度中に成長策/福岡ワイド
- 2011.4.14 熊本日日新聞 朝刊 6p  
福岡地域の戦略立案へ 福岡地域戦略推進協議会発足
- 2011.4.14 日刊工業新聞 21p  
九経連など、9市8町の成長目指し協議会
- 2011.4.13 西日本新聞 夕刊 6p  
福岡の競争力強化へ 都市圏の産学官民 地域戦略協を設立
- 2011.4.13 西日本新聞 朝刊 24p  
博多区で新幹線シンポ 新たな魅力づくりを 当研究所今年度第一回目の都市セミナーを兼ねたシンポ
- 2011.4.7 西日本新聞 朝刊 23p  
新幹線全通 街づくり探る 博多、青森市、釜山市 12日に シンポ 当研究所今年度第一回目の都市セミナーを兼ねたシンポジウムの開催予告
- 2011.3.26 西日本新聞 朝刊 28p  
九大の出口教授 来月から東大へ 福岡の都市計画に貢献「街づくりに海活用を」 出口先生は、アジア太平洋センター研究叢書16「アジアの都市共生」を執筆、都市情報誌fUの編集委員を務る。

### ◎雑誌

- 2011.3.31 フォーラム福岡 Vol. 36 1p  
FOREWARD 「国土と都市の針治療」を出口敦氏が執筆
- 2011.3 地域研究交流 Vol. 26 No.3(No.88)10~12p  
「九州新幹線全線開通でインバウンド観光はどうなる」を原重実常務理事が執筆

### ◎テレビ

- 2011.4.13 14:47~ RKBニュース  
産学官民で成長戦略策定へ 福岡地域戦略推進協議会発足  
[http://news.rkb.ne.jp/rkb\\_news/archives/018084.html](http://news.rkb.ne.jp/rkb_news/archives/018084.html)
- 2011.4.13 20:45~ NHKニュース845  
福岡地域戦略推進協議会 設立総会が開催される。

## 所員雑感 研究をバックアップしてくれた「都市政策資料室」平成22年度短期研究員 小林清美

本屋で立ち読みしながら、参考となる箇所が一行でもあると買って帰り積んでいたが、ある時、本の重みで床が抜けるのではないかと気になりだし、図書館を利用するようになった。私と「都市政策資料室」との出会い、いつものように、福岡市総合図書館で立ち読みをしていたとき、「詳細内容は、(財)福岡アジア都市研究所都市政策資料室」と書かれてあるところを見て、それがキッカケとなり「都市政策資料室」へ出かけて行くようになり、そして、平成22年度の短期研究員となった。

都市政策資料室は、アジア地域を含む都市政策関係図書、各種調査や研究の成果報告書、行政資料などを幅広く収集・公開しているところである。短期研究員としてのテーマは「川を活かした地域づくり」に取組んだが、研究に関する図書、研究書や資料は、国内だけではなく世界の川に関する資料も整理されており、読書コーナーで楽しみながらゆっくりに時間をかけて目を通した。そして、同じ本でも研究の進捗により読むところが異なるため、何回でも借りて参考にさせて貰った。



小林さんの報告書

研究報告書をまとめていて、迷いや行き詰まると都市政策資料室へ出向き、関連する研究書や図書等を立ち読みしながら考えをまとめることもよくあった。また、いつも司書の方がおいでになり、「〇〇のところが、うまく表現できずに迷っている」と話すと、すぐに検索や参考となる図書を目の前に広げて貰った。さらに、「以前、読んだ箇所をまた見たい」などと話すと、気軽に、これまで借りた本をコンピューターで検索して、該当するところを出してもらったなど、報告書をまとめていた私にとって、都市政策資料室は頭脳の一部の役割を担ってくれた。

ある時、川の活動で出会った市民の方から、「都市政策資料室は、一般市民でも利用できるの？」と聞かれたが、誰でも利用ができるし、日課のように訪れている方もあり、敷居が高いところではない。読書する場所も広く、気に入った図書を何冊も積んで何時間もいることができる。時には、いつかの私のように迷っている方がいると、司書の方が気遣いながら声をかけておられる場面も見かける等、誰でも気安く利用できる場所である。

ようやく研究報告書をまとめ終えたが、都市政策資料室は、都市政策に関する情報を得るだけでなく、共有する場でもあり、研究のバックアップをしてもらった資料室であったと感謝をしている。